

国語科（3年）学習案内

1. 使用教科書・教材

伝え合う言葉 中学国語3（教育出版） 新・基礎の学習国語3年（新学社）
 国語便覧（浜島書店） 漢字練習ノート3年（東京法令出版） すらすら基本文法（浜島書店）

2. 学習の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3. 評価の観点・方法

評価の観点		方法
知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。	定期テスト、漢字テスト、小テスト等
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	定期テスト、ワークシートの記述、小テスト等
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養おうとしている。	授業の様子、提出物、授業記録、ワークシートの記述等
(1) 上の観点について、それぞれA～Cの3段階で評価する。 (2) 学習のまとめりにあわせてA～Cの観点別評価を総合して、1～5の5段階で評定する。		

4. 学習計画

	教材	目標	主な学習内容
4月 ～ 7月	春に	・表現に注目してその効果を考える。	・表現に込められた心情と効果
	立ってくる春	・表現上の工夫に注意して読む。	・言葉の意味・表現の効果
	なぜ物語が必要なのか	・文章の種類と特徴について理解を深める。	・「物語」の役割
	一言でまとめ一言から広げる	・話し手の内容を一言でまとめ、その言葉から思い浮かぶ体験を話す。	・スピーチの聞き取り・メモの工夫 ・伝わりやすい話
	私	・社会などについて思いを巡らせ、自分の意見を持つ。	・登場人物の考え方の違い
	薔薇のボタン	・目的に応じて、本や文章を読み、自分の考えを深める。	・「読書の記録」
	構成を考えて主張をまとめる	・社会生活の中から自分で課題を見つけ主張をまとめる。	・スピーチの構成、論理展開 ・推敲
	メディアリテラシー	・情報を整理し、その効果について考える。	・情報の比較
	硬筆	・行書の筆遣いを作品作りに生かす。	・行書の筆遣い
	漢字の広場1	・呉音、漢音、唐音について知る。	・漢字の歴史についての理解
文法の小窓1	・助詞のはたらきについて理解する。	・助詞のはたらきについての理解	

	A Iは哲学できるか	・文章の内容について検討したり、吟味したりしながら、筆者のものの見方などを捉え、自分の考えを持つ。	・批判的に読む ・文章内容の因果関係
	具体例をもとに説明文を書く	・読み手に説明するために構成を工夫する。	・例示・文章構成・一般化
	漢字の広場2	・熟字訓の読み書きができる。	・熟字訓についての理解
	言葉の小窓1	・和語・漢語・外来語について理解し、使い分ける。	・言葉の効果的な使い分け
9月 10月	async	・事例と主張とを関係づけて読む。	・表現の仕方・図式化
	問いかける言葉	・文章を比べ、評価しながら読む。	・共通点や相違点の整理
	説得力のある批評文を書く	・伝えたいことを明らかにし、説得力のある文章を書く。	・構成・論理展開 ・批評文・推敲
	文法の小窓2	・助動詞のはたらきについて理解する。	・助動詞についての理解
	言葉の小窓2	・場面や相手に応じた敬語のはたらきについて理解する。	・敬語のはたらきについての理解
	ニュースで情報を編集する	・情報について整理し、それぞれの効果について考える。	・効果的なナレーションの方法
	実用文を読む	・実用文の特徴を理解し、社会生活の中で生かす。	・「お知らせ」の方法、特徴
	旅への思い	・歴史的背景に留意して読み、俳句の内容をつかむ。	・芭蕉の思いの把握
	和歌の調べ	・古人のものの見方、考え方をつかむ。 ・短歌の技法や歴史的背景を理解しながら味わう。	・四大和歌集・古人の思い ・短歌の技法
10月 12月	風景と心情	・形式や表現の工夫などを理解する。	・心情理解・漢詩のきまり
	最後の一句	・主題を捉え、感想を持つ。	・感想の記述
	漢字の広場3	・異字同訓について理解する。	・異字同訓
	言葉の小窓3	・慣用句、ことわざの意味やはたらきを理解する。	・慣用句、ことわざの意味とはたらき
	俳句の味わい	・言葉の意味を掘り起こして読む。	・俳句の特徴・俳句のきまり
	初恋	・表現上の工夫に注意して読む。	・文語定型詩
	故郷	・場面や登場人物の設定の仕方、構成や展開に注意する。	・場面構成・主題への意見記述
	書きぞめ	・行書と仮名を調和させて書く。	・行書の活用
	自己PR文を書く	・読み手を意識して、適切な言葉を選ぶ。	・材料集め・構成・推敲
	表現の工夫を評価してスピーチする	・場の状況に応じて、伝わりやすくなるよう表現の工夫をする。	・5W1Hを意識した原稿作成 ・表現の評価
	漢字の広場4	・四字熟語について理解を深める。	・四字熟語
1月 3月	持続可能な未来を創るために	・持続可能な社会の実現に向けて、自己変容を通じて未来を考える。	・SDGs ・自分の考えの形成
	意見を共有しながら話し合う	・話し合いの進行の仕方を工夫して、合意形成を行う。	・例示 ・共通点、相違点の整理
	情報をまとめて作品集を作る	・自分の文章の収集と整理をする。 ・学習を振り返り、自分の思いが伝わるようまとめる。	・編集 ・製本
	バースデイ・ガール	・自分の読書生活を振り返り、さまざまな文章を読む。	・構成
	青春の歌	・短歌の世界の魅力に触れる。	・現代短歌・批評
	やわらかな思い	・「記号」にどのような効果があるのか考える。	・語彙・批評